

令和元年6月18日（火） 教育委員会報告事項についての質疑応答（要旨）

（報 告）

ア 令和元年度移動教育委員会「語り合おう！はままつの教育」の開催について

※教育総務課長から資料に基づき説明。

（安田委員）要望として、教育委員会事務局側の出席者数が、参加者数よりも少なくなるように人選していただきたい。

（教育総務課長）参加者の質問に即答できるようことを第一に人選した結果、各課がそれぞれ施策を持っていることから、教育委員会事務局側の人数が多くなっている。即答出来なければ事後に回答するなど、何らかの手段を検討したい。

（田中委員）小中学校教頭代表を対象とする第1回移動教育委員会の参加者は。

（教育総務課長）市内の全8部会より各部2人ずつの参加者をベースに、希望される方を数名加えた20名程度の参加者を予定している。

（鈴木委員）要望として2点ある。1点目は、小中学校保護者代表を対象とする第2回移動教委育委員会については、参加者が参加しやすくなるように意見交換のテーマ絞るなどの配慮をしていただきたい。

2点目は、浜松市立高等学校生徒を対象とする第3回移動教育委員会については、教員志望者に限らず、義務教育を修了し、高校に進学して感じていること等の意見を聞きたい。

（安田委員）要望として「語り合おう！はままつの教育」のとおり、出席者の様々な考えについて、教育委員が議論する場となるようにしていただきたい。また、移動教育委員会で出た意見について、教育委員会会議で取り上げ、議論するのも良いと思う。

（渥美委員）要望として、出席者が互いに意見を言って終わるのではなく、新たな考えが生まれるような会議としていただきたい。

（黒柳委員）要望として、教育委員会事務局側から移動教育委員会の内容を積極的にPRするなど、参加者が参加しやすくなるような検討をしていただきたい。

イ 平成30年度学校給食費の未納状況について

※健康安全課長から資料に基づき説明。

（安田委員）未納件数の小学校、中学校別の件数は。

（健康安全課長）現年度分119件の内訳は、小学校：41件・中学校：78件。過年度分

46 件の内訳は、小学校：15 件・中学校：31 件である。

（鈴木委員）学校給食費の支払い方法は、金融機関口座からの自動引き落としが一般的か。

（健康安全課長）どの小中学校でも、学校給食費の支払い方法は、金融機関口座からの自動引き落としが一般的である。

（鈴木委員）最初の自動引き落としで口座振替不能となった件数は、現年度未納件数 119 件より多いか。

（健康安全課長）お見込み通りで、現年度未納件数 119 件は口座振替不能で電話督促や自宅訪問等を実施してもなお、収入済とならなかった案件である。

（安田委員）意見として、口座振替不能となった段階で、債権を学校の教職員以外で引き継ぐことが出来れば良いと思う。

（渥美委員）意見として、教育者は自宅訪問までして徴収すべきではないと思う。督促以降は教育者でない他の方が実施した方が良いと思う。